

市の鳥



カワラヒフ

広報 ねびな

編集・発行
海老名市役所広報広聴課
〒243-04
神奈川県海老名市勝瀬175
☎(0462) 31・2111

海老名市高齢者保健福祉計画を策定

合言葉は健康と生きがい



表① サービス提供エリア

区分	該当地区名
北部地区	中央1~2丁目、国分南1~4丁目、上今泉 国分北1~4丁目、望地、上今泉1~6丁目
東部地区	柏ヶ谷、東柏ヶ谷1~6丁目
中部地区	大谷、浜田町、国分寺台1~5丁目、勝瀬
西部地区	中新田、さつき町、河原口、上郷、下今泉
南部地区	中河内、中野、社家、今里、上河内、杉久保、 本郷、門沢橋

表② ウィークリープランの例

	9:00	12:00	15:00	18:00
月		デイサービス		ホームヘルプ
火	ホームヘルプ	訪問看護 訪問指導		給食サービス
水	ホームヘルプ			給食サービス
木	機能訓練	訪問看護		ホームヘルプ
金		デイサービス		給食サービス
土	ホームヘルプ	入浴サービス		給食サービス
日	ホームヘルプ			給食サービス

※年度の寝たきりのお年寄りに対する一例

このように、
(関連記事5面に掲載)

計画のねらいは

現在、市の六十五歳以上の高齢者人口は約八千人で、全人口に占める割合は七・三%ですが、平成十二年には全人口の九・六%に当たる約一万二千二人になると推計されています。

5つの重点目標

この計画では、平成十一年度までに市が重点的に取り組むべきものとして、五つの目標を掲げています。

- ①在宅生活を基盤としたサービスの充実
- ②保健福祉サービスの基盤づくり
- ③保健・福祉・医療の連携による総合的サービス提供体制の確立
- ④ホームヘルパーなど人材の確保
- ⑤高齢者にやさしい環境と健康、生きがい対策の推進

二十一世紀の高齢社会の到来を前にして、市ではこのほど「海老名市高齢者保健福祉計画」を策定しました。この計画は、平成十一年度までの七年間に、市が取り組むべき保健福祉の基盤整備事業をまとめたもので、各種保健福祉サービスの目標などを明らかにしたものです。老人福祉法などの改正に伴い、全国の自治体が本年度中にこの計画の策定を義務づけられていますが、市では去年六月から検討を重ね、神奈川県内では他市町村に先駆けて正式に計画決定しました。同計画は今後、市の高齢者保健福祉行政を推進する「指針」となります。



生きがいのある老後を (写真はデイサービス)

福祉・保健を一体化

平成2年6月に老人福祉法など関係8法が改正されました。この改正により、老人福祉計画と老人保健計画を一体化した計画策定が、全国の市町村に義務づけられました。市では去年6月に「海老名市高齢者保健福祉計画策定委員会(有識者ら16人で構成)」を設置、市内の高齢者実態調査などを行い検討を重ね、今年10月、同委員会からの答申に基づいて計画決定したものです。

5地区に分け福祉の拠点整備

各地域にお住まいの高齢者が、より身近なところで保健福祉に関する相談やサービスが受けられるよう、「サービス提供エリア」を設定していきます。今までのサービス提供体制は、市全域を一つのエリアとしていますが、計画では市内を五つの地区(表①参照)に分け、

介護計画も作成

虚弱、寝たきり、痴呆性などのお年寄りに対する各種の保健福祉サービスは、これまでと異なるとはバラバラに提供されてきた感があります。計画では、

サービス提供チーム導入

近年、在宅の寝たきりのお年寄りや、病院から退院したお年寄りなどは、医師の指示による医療ケアが必要なケースも増加しています。そのため、医師、保健師、ケースワーカー、ホームヘルパーなどからなる「保健・福祉サービス提供チーム」を導入して連携を図ります。

介護計画も作成

対象者の障害の程度や家庭の介護力に応じて、一週間分のサービスを組み合わせた「ウィークリープラン(週間介護計画)」表②を参照を作成し、プランに添った総合的なサービスの提供を目指します。

月 日	時 間	会 場
11月28日(金)	9:30~10:15 10:30~11:00	興業センター駐車場 社家児童館
11月30日(火)	9:30~10:00 10:30~11:00 13:30~14:00	国分寺台「あすなろ」駐車場 国分北「あすなろ」前 柏ヶ谷第1児童公園
12月6日(月)	10:00~11:30 13:30~15:00	厚木保健所海老名支所
12月14日(火)	9:30~10:00	門沢植自治会館前
1月17日(水)	10:00~11:30 13:30~15:00	厚木保健所海老名支所
1月27日(水)	10:00~11:30 13:30~15:00	厚木保健所海老名支所

えびな

冬の風物詩として、市民のみならず、観光客にも親しまれている「えびな」なウィンターイルミネーションが、第五回を迎え今年も十一月一日から来年一月三十一日まで、海老名駅前東口周辺で実施されます。

光の芸術 12月1日点灯

地下駐車場の建設に伴い、周辺の樹木が伐採されます。冬の夜を彩るイルミネーションの点灯を、師走から新年にかけてお楽しみください。十二月一日から三日は終夜点灯となります。今後は駅前中央公園が、今後は駅前中央公園が

結核検診 レントゲン車が巡回

厚木保健所では、別表の日程で結核検診を行います。次の業務に従事している方は、レントゲン車が各地区を巡回しますので、必ず受診してください。▽対象職種：業務、旅館、飲食、調理師、遊技場、理容、美容室、クリーニング業、看護婦、保母、マッサージ指圧師、はり、きゅう師。▽料金：無料。▽問い合わせ：厚木保健所(☎24-1111)内35。

身近な秋をもとめて古社寺と公園めぐり

海老名市史郷土会主催です。日時 12月12日(日)午前9時集合 海老名駅西口階段下、雨天中止。コース 海老名駅→清水寺公園→谷戸山公園→富士山公園→星谷寺→座間駅→海老名駅(徒歩約2時間)▷費用 500円(保険料・資料代・交通費)小学生以下300円、当日持参▷定員 先着50人▷申し込みはかきに住所・氏名・性別・年齢・電話番号を明記し、12月5日までに、東柏ヶ谷3-14-25 左藤幸雄まで▷持ってくるもの 健康保険証、手袋、雨具、弁当、水筒など▷問い合わせ 左藤(☎31-5757)。

●冬季バドミントン大会▷

日時 12月5日(日)午前9時~▷場所 市総合体育館▷種目 男女別ダブルスA・B・C・社年、ジュニアシングルス(中学生)▷参加料 一般1000円、高校生700円、小・中学生300円▷申し込み 左藤(☎32-4795)※締め切り 11月26日(金)。

●第18回無料着付講習会

お正月・成人式の晴れ着の着付、帯結びです。日時 11月26日(金)午前10時~正午▷場所 中新田コミュニティセンター▷持ち物 着物、帯、小物一式▷問い合わせ 渡辺(☎33-3636)。

●県立花と緑の実践コンクール▷

応募資格 営利ではなく県内地区内で、花を飾った公園の花壇の手入れ、植樹活動などを通じて美しいまちづくりに取り組んでいる人や団体▷締め切り 11月30日(火)▷賞金 10万円(1点)、1万円(5点)▷応募方法 様子のわかる写真を添付▷応募・問い合わせ 〒243厚木市水引2-3-1 県央地区行政センター企画調整部内「県立花と緑の地域づくり推進協議会事務局」(☎24-1111)。

●海老名トランポリンクラブ

会員募集▷練習日 月曜日・月3回程度、午後6時半~▷会費 1500円▷対象 小学3年生くらいまで(親子でも可)▷問い合わせ 井野(☎38-6368)。



小・中学生の防火ポスター

市消防本部が市内の小・中学校から募集した、平成5年度防火ポスターの入選作品が次々とお披露出されました。応募作品は小学生六百八十五名、中学生四百八十八名の合計八百三十三点でした。

応募833点、市長表彰に43点

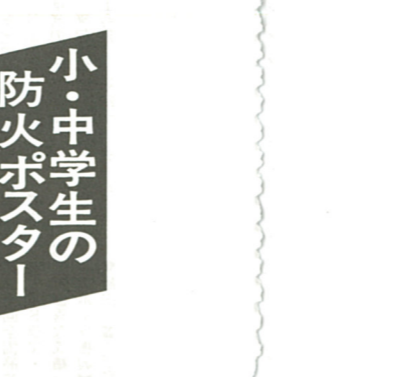
このうち、市長表彰四十三点が選ばれました。また、市長表彰のうち、十四点が消防防協会高層支部長表彰を受けました。

お正月の「しめ縄飾り」

手づくりの「しめ縄飾り」でお正月を迎えませんか?市内のお年寄りを講師に招き、わらわらした立派なお飾りにチャレンジしてください。

小学生の「民謡教室」開催

寺台児童館(五十人)、午後八時~九時、県立海老名青年会館(七十人)、午前九時半~十一時半、午後二時~四時半▷費用 無料▷持ち物 筆記用具、のしき、花びらみ、普通のはさみでも可▷申し込み 社会教育課(内線)宛(電話で申し込み)ください。先着順。



海老名駅西口・自由通路下に原付自転車駐車を開設

午後六時、東口有料原動機付自転車駐車場内管理棟▽料金 月額二千円▽利用期間 平成五年十一月一日から二月五日まで、十一月一日から二月五日、十一月の区分▽募集台数などの詳細については、直接原動機付自転車駐車場管理棟

減量化と資源回収を

地区	上小	中	高	小計
減るごみ	24日(金)・27日(月)・29日(水)	3日(日)・10日(日)・28日(日)	2日(月)・9日(月)・7日(水)・14日(水)	11日(日)・8日(日)・11日(日)・17日(日)
減らないごみ	7日(日)・21日(日)	2日(月)・16日(月)	1日(火)・15日(火)	3日(日)・17日(日)
紙・布	14日(日)・28日(日)	9日(月)・23日(月)	8日(火)・22日(火)	10日(日)・24日(日)
粗大ゴミ	24日(金)まで	28日(日)まで	28日(日)まで	28日(日)まで

きれいな「街」へお早めに

年末のごみ収集・資源回収日程

「ご協力」

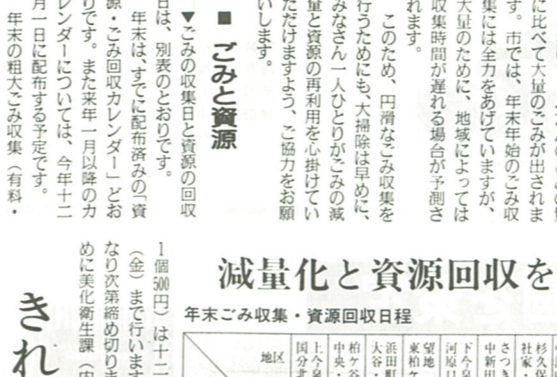
朝・八時半までにごみ収集所へごみを運ばれ、指定日のごみ収集開始です。

「ご協力」

収集予定日が月末のご家庭には、二十八日(火)までにのごみ収集をお願いします。

「ご協力」

収集予定日が月末のご家庭には、二十八日(火)までにのごみ収集をお願いします。



海老名駅西口・自由通路下に原付自転車駐車を開設

午後六時、東口有料原動機付自転車駐車場内管理棟▽料金 月額二千円▽利用期間 平成五年十一月一日から二月五日まで、十一月一日から二月五日、十一月の区分▽募集台数などの詳細については、直接原動機付自転車駐車場管理棟

減量化と資源回収を

地区	上小	中	高	小計
減るごみ	24日(金)・27日(月)・29日(水)	3日(日)・10日(日)・28日(日)	2日(月)・9日(月)・7日(水)・14日(水)	11日(日)・8日(日)・11日(日)・17日(日)
減らないごみ	7日(日)・21日(日)	2日(月)・16日(月)	1日(火)・15日(火)	3日(日)・17日(日)
紙・布	14日(日)・28日(日)	9日(月)・23日(月)	8日(火)・22日(火)	10日(日)・24日(日)
粗大ゴミ	24日(金)まで	28日(日)まで	28日(日)まで	28日(日)まで

きれいな「街」へお早めに

年末のごみ収集・資源回収日程

「ご協力」

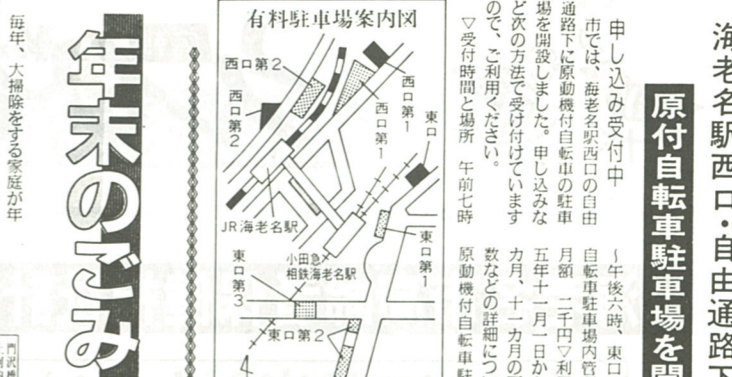
朝・八時半までにごみ収集所へごみを運ばれ、指定日のごみ収集開始です。

「ご協力」

収集予定日が月末のご家庭には、二十八日(火)までにのごみ収集をお願いします。

「ご協力」

収集予定日が月末のご家庭には、二十八日(火)までにのごみ収集をお願いします。



海老名駅西口・自由通路下に原付自転車駐車を開設

午後六時、東口有料原動機付自転車駐車場内管理棟▽料金 月額二千円▽利用期間 平成五年十一月一日から二月五日まで、十一月一日から二月五日、十一月の区分▽募集台数などの詳細については、直接原動機付自転車駐車場管理棟

減量化と資源回収を

地区	上小	中	高	小計
減るごみ	24日(金)・27日(月)・29日(水)	3日(日)・10日(日)・28日(日)	2日(月)・9日(月)・7日(水)・14日(水)	11日(日)・8日(日)・11日(日)・17日(日)
減らないごみ	7日(日)・21日(日)	2日(月)・16日(月)	1日(火)・15日(火)	3日(日)・17日(日)
紙・布	14日(日)・28日(日)	9日(月)・23日(月)	8日(火)・22日(火)	10日(日)・24日(日)
粗大ゴミ	24日(金)まで	28日(日)まで	28日(日)まで	28日(日)まで

きれいな「街」へお早めに

年末のごみ収集・資源回収日程

「ご協力」

朝・八時半までにごみ収集所へごみを運ばれ、指定日のごみ収集開始です。

「ご協力」

収集予定日が月末のご家庭には、二十八日(火)までにのごみ収集をお願いします。

「ご協力」

収集予定日が月末のご家庭には、二十八日(火)までにのごみ収集をお願いします。



見事な作品に見入る市民

ひとときの芸術鑑賞

市庁舎で交流美術展

芸術の秋にふさわしく、海老名市美術協会主催による白石市

海老名市交流美術展が、十月二十五日から二十九日まで市役所エントランスホールで開催された。

同展は、友好都市白石と文化面での交流を深めようと去年から開かれ、今回二回目。出品点数は五十三点、うち白石市から十六点。油絵、日本画、水彩

手作りレリーフ完成

今泉中創立10周年を記念

今泉中学校(石井正校長・生徒数約100)では、創立十周年を記念して、生徒と先生の共同でレリーフを制作。十月三十日、除幕式を行った。

このレリーフは、校門両側の塀(高さ約1.5m、幅約2.5m)に石を砕いたものをモザイクのように張り付け、子供たちがのりのもとでハレボールをしてい



躍動感あふれるレリーフ

フォトピックス



だれが一番に取れるかな……

目指す絵札に突進

ジャンボかるた大会

十月二十四日、市役所芝生広場で「ジャンボかるた大会」が開かれ、市内の小学生と父親約三百人が参加した。

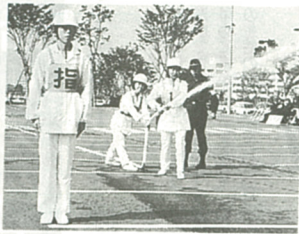
参加者は「あそこにある!」と歓声を上げ、目指す絵札に勢いよく滑り込んだり、通り過ぎてしまったりと、会場笑しと駆け回り熱いひとときを過ごした。

訓練の成果を発揮

屋内消火栓操法大会

十月二十三日、市役所駐車場で「屋内消火栓操法大会」が開かれ、市内の各事業所から男子十四チーム、女子八チームが参加した。

今年で五回目のこの大会は、屋内消火栓設備を持つ事業所の従業員を対象に、操作方法などの習熟や防火思想の普及を目的

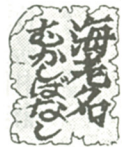


真剣に操法を行う参加チーム

海老名むかしむかし

☎33・3838

電話で海老名の昔ばなしが聞けます。11月2日~11月23日 第16話 踊り子 11月24日~12月15日 第17話 別荘



第314話

尻に大火傷した頭の黒い狐

地元のある農家の話である。豪農とか地主とか言われるほどの資産家でもない、旧家というほど格式のある家柄でもないが、自作に余る土地もあり、堅実な農家で代々流れている血であろうか、まだ若い息子も親譲りの働き者で、親切で物惜しみをしな人柄なので世評も良かった。信仰に厚い家で、屋敷守りの稲荷明神を大切にし、祠にはいつも朝晩灯明がともっていた。



村の用田に伊藤孫衛門という旧家があって、大きな道場を持ち剣士を雇って精神修養のため地元の青年たちに剣道の指導をしていたが、この息子は剣道が好きで休日などにはよくこの伊藤道場へ通っていた。ある晩、夜更けの道を竹刀を担いで自宅近くまで帰って

しまったので、手拭いを唾で濡らして丹念に目の中の泥を拭きとったが、目に恨まれるようなことをした覚えもないので、重苦しい気持ちで帰宅した。翌朝、いつものようにお稲荷様にお詣りしたら、祠にあるはずの狐の御前立が姿を消していた。気にしながら戻ってきたと、手洗いの桶の回りに瀬戸物の狐さんが粉々になって飛び散っていた。朝飯のとき、下男がぐりぐり戸の入口で打ったという、木綿で頭を巻いていたが、大したことはないと言った。家にも傷口を見せようとはしなかった。それからは変わったことが度々起こった。買った戸棚に入れているお稲荷様、お稲荷様の毛がいついともある。お稲荷様の毛がいついともある。お稲荷様の毛がいついともある。

息子は、心中では困った作男だと思っていたが、縁あって雇ったものだからと別居させて下男のみで働き、仕事の遅れは自分の作業時間の延長で埋め合わせをしていた。『うちの若大将は外面はいが、底意地が悪くて一年中ひどられ(注)通しだ』と吹聴した。その当時、隣

くると、黒い人影が路傍にうずくまっていた。星影に透かすようなので、近づくと、だしめけに土の目つぶしを食った。反射的に担いでいた竹刀を振り下ろして激しく一撃する確かな手こたえで、逃げる足音をはっきり聞いたが、目が開けられななかつた。

その年の暮れ、下男が屋敷周りを片付けて焚き火に尻を向けてあたっていたら、半天に火がついて大火傷した。焚き火を見て立ち寄ったという近所の人々の話では、あつてしまったそうである。慌てて脱いだ、シャツや股引きは脱ぐのに手間どり、尻から股の後ろにかけて焼けた。あまりひどい火傷なので実家に帰して治療させたが、背中の火傷なら座って貰いながら、尻から後ろの火傷では座ることも寄り掛かることもできず、立っているか、うつせにならざるにしか方法がなく、二重の苦しみだった。一月と二月を家でぶらぶらしていた下男は、お稲荷様に祟られた家にならぬため、自分で巻き添えをくつた。と、しゃべって歩いた。しかし、この下男が実家へ戻ってからは事件はぱたり起きなくなつた。

(小島 直司)